



Time is . . .

3年学年主任 白崎 繁男

『Time is money ～時は金なり～』という言葉があります。『時間はお金と同じくらい大切なもの』という意味です。私たちは何をするにも時間が必要になります。時間がなかったら、やりたいこともやるべきこともできません。

86,400・・・この数字が何か分かりますか？・・・この数字に秒をつけてみましょう。86,400秒、1日は24時間で、これを秒で表すと86,400秒になるのです。時間は全ての人に平等に1日86,400秒与えられます。この86,400秒の使い方は人それぞれです。つつい『時間がない！』と口癖のように言ってしまいますが、与えられた86,400秒の中でいかにやるべきことをやるか、『時間の有効な使い方』は『お金の有効な使い方』と同じように考えるべきだと思います。

しかし、お金と時間には決定的に違うところがあります。お金は何もしなければ減ることはありませんが、時間は何もしなくても刻一刻と減っていきます。お金は貯めること（貯金）ができますが、時間は貯めることができません。寝ていても遊んでいても仕事をしていても、確実に1秒ずつ減っていきます。ぼーっとしていて無駄に時間が過ぎ去っていくのは時間をドブに捨てている行為ではないでしょうか。今やるべきことは今しないといけません！時間を後回しにすることはできないのです。みなさんは宿題や嫌なことを後回しにして、『時間がない』と言い訳をしていませんか？

私たちは母親の体から『おぎゃー』と産声を上げて生まれた瞬間に『寿命』という時間が与えられ、一秒一秒『死』に近づいています。今この瞬間も時間は刻一刻と過ぎ去っていて、私たちは命を一秒ずつ削りながら生きています。

私は陸上の大会の100m走で0.01秒差で負けたことがあります。距離にして10cmです。『次は絶対に負けたくない！』と思い練習に打ち込みましたが、1年後に同じ大会でまた0.01秒差で負けました。1年間、膨大な時間をかけて必死に努力しても覆すことができなかった0.01秒という時間の重さを思い知りました。だから、私は常に、何事にも自分のできる精一杯の力でぶつかっていくと決めています。それが刻一刻と減っていく自分の命を最大限に活かすことだからです。

重い話になりますが、授業中も部活動中も、自分の時間（命）は刻一刻と減っていきます。そう考えると、生徒のみなさんも先生も、授業や部活動に『命懸け』で臨んでいると言えるのです。まさに『授業は命』ということです！

みなさん！中学生という今のこの時間は過ぎ去ると二度と戻ってきません。中学生だからこそのこと、中学生にしかできないことがあるはず。また、あなただからできること、あなたにしかできないこともあるはず。『**時間の無駄遣い**』は『**命の無駄遣い**』です。そう考えると『**Time is life ～時は命なり～**』ではないか、と私は思うのです。

8月の学習

【ちょっとした努力を、いつも続けるだけで、いつの間にか大きな力になる】

夏休みが始まります。学習でもホッと一息できる瞬間がやってきますね。ここまで毎日、学校での学習、各教科の課題、家での復習など時間に余裕をもつことが難しかったのではないでしょう。

最近、図書館で学習をがんばっている人が増えているようです。少し環境を変えて学習することもよいですが、自分の机の上の学習環境を整えて、家庭で学習することも大切にしましょう。そして、この夏休みは見通しをもち一日一日の計画をたて、学習を継続していくと、きっと大きな力になるでしょう。

★進路選択へ向けて、積極的にオープンスクールに参加しましょう。

参加予定のものについては、担任までお知らせください。その際、日程を確認し、持ちものを忘れないようにしましょう。

○第4回確認テスト 8/21(木)、22(金) ⇒ 記述の準備はできているか。

○1学期期末テスト 8/26(火)、27(水) ⇒ 授業で培った学びを発揮せよ。

避難訓練を振り返って

1組	・休み時間での避難訓練に少し驚きました。ですが、事前学習で学んだ廊下にいた時の避難の仕方の通りに避難することができました。地震は本当にいつ起こるかわからないので学んだことを生かしていつ起きても大丈夫なようにしたいです。 ・休み時間だったこともあり、手洗い場で訓練しました。周りには椅子も机もなくて頭を隠すものがなく少し焦りました。けれど、注意して安全な場所で待機できたと思います。待機しているときも頭の中で次の行動を考えることができたので100点だと思います。
2組	・僕は給食委員会の仕事で廊下にいたので、どこに隠れるかで少し焦ったけど、先生などの指示があってしっかり隠れることができました。本当に地震はいつくるかわからないので、いつきても良いように日頃から準備したいです。 ・実際に今回のような地震が起きたら、ケガをしたり、命を落としたりしていたと思うので、余震に気をつけないといけないと思いました。いつ、どこで起きるか分からないため、臨機応変に対応できるようにしていきたいです。放送などが鳴ったら、落ち着いて静かにして命を第一に考えて行動していきたいと思います。
3組	・避難訓練を受けて、いつ地震が起きても身が守れるようにしておきたいと思いました。自分の身を守るのは自分なので、これからの避難訓練もしっかりとやって、本当に地震が起きた時にはしっかりと対応していきたいと思いました。 ・今回の避難訓練は、昼休みにありました。私は廊下で友達と話していたけど、しっかり廊下の真ん中で窓から離れて身を小さくすることができました。2回目も地震がきたけど、しっかり対応ができたのでよかったです。実際に地震が起きてもあせらずしっかり避難をしたいです。



4組	・今回もし休み時間に地震が起きたらどうするべきかをしっかり行動に移せました。自分は廊下にいる時に放送が鳴りましたが、すぐにサブバックをかけてあるところの下に寄って頭を守り、指示を守ることができました。今回と違った場所にいた時どうするべきかというのもしっかり頭に入れておいてすぐに避難できるようにしたいです。 ・地震はいつどこで起こるか分からないので、毎日気をつけることはできないけど、もし起こったらどうするべきか、知識をもっておくのは大事だと思います。先生も言っていたけれど、本当に地震が起きたとき、訓練で100%じゃないと動けないので「訓練だから」じゃなくて100%以上を出せるようにしたいと思いました。最善の行動ができるように頑張ります。 
-----------	--

学年道徳を振り返って

1組	・今日の授業で時間はどれだけ大切なものか、どのように活用しないといけないものなのかを知ることができました。限られた時間の中で、今自分には何ができるかを考えました。一番に思い浮かんだのは受験まで残りが少ない中、今から勉強するしかないということでした。班の中で、「私にとって時間とは」で共感できる人が何人かいました。特に「人生」が一番共感できました。 ・この授業を受ける前は、家やいろんな場所で物事を後回しにし、時間の大切さを知らず無駄な時間をたくさん過ごしてきました。でも、今日話を聞いて、時間への考え方が変わり、毎朝もたもた準備していた時間をなくし、朝をもっと充実させます。今年は受験なので規則正しい生活をし、勉強の質を向上させます。そして有意義な毎日にします。
2組	・最初に秒ではなく円として 86,400 円と言われたとき、消えてしまうなら投資か、好きなものを好きなだけ買おうと思っていた。この道徳で投資は、未来の自分の利益になるものではないかと考えた。時間の使い方は良くても悪くても、長い時間が経ってから実感するものである気がする。 ・命をかけて何かに取り組んでいるからこそ、時間を大切にすべきだと思ったし、無駄にしちゃだめだな、と思った。何かに何度も挑戦して上手くいなくても、良い経験ができたなという考えをもてるようにしたい。 
3組	・今日の授業で時間を有効活用することが大切だと感じました。与えられた時間を最大限に利用することで、自分はどんな姿にでもなれると思いました。時間は一生あるものではなく、有限なものなので、一日一日を自分の成長につながるように使いたいと思いました。 ・授業を通して、改めて時間は大事だと思います。僕はこれからの人生を悔いがなく過ごすために、1秒1秒を大事に過ごしていきたいと思いました。そして楽しかったと思える人生をこれからも作っていききたいと思いました。
4組	・授業を受ける前までは、時間について考えることはあまりなかったし、自分と同じような時間観の人もいると考えていたけど、実際には一人もおらず、みんなそれぞれの時間観があるのだな、と感じました。これから自分の独自の時間観を大切に生きていきたいです。 ・私はすぐ宿題などを後回しにしてしまうので、やめたいです。常に時間を有効活用して生きていきたいです。一日一日を後悔のないように大切に生きていきたいです。

～7月の保護者の方々の声をご紹介します～

・いつもご指導の程ありがとうございます。3年生の連合音楽会から始まり、進路説明会、激励会と福井地区夏季大会前半戦が終わりました。慌ただしい毎日でしたが、子どもたちのいきいきとした表情を見せていただきました。連合音楽会では、心を一つにし「結」を歌い上げてくれました。この学年だから結べる絆だったと思います。激励会では、みんなが目標に向かっていく結束力を感じました。夏季大会では、まだこれからの部活もありますが、連日の猛暑の中よく頑張ったと拍手を送りたいと思います。後半戦の大会、さらに上の大会の切符を手にした生徒のみなさんの更なる飛躍を心より応援いたします。

・毎日の学習の大切さ、見て見ぬふりなようです。相変わらず、学習ではなく、ずっとスマホにゲーム。1人だったり、友達とだったり。友達は、やるべきことを済ませてから、ゲームしていると思うんだけどなあ…。残された時間はわずか。



・部活が終わってしまいました。楽しいことも辛いこともいっぱいありましたが、最後は笑顔で終われました。顧問の先生、卒業された先輩達、そして何より同級生の仲間達のおかげで楽しく活動ができているんだなあ最後の地区大会を見て感じました。結果はそれぞれに違いましたが、みんな爽やかな笑顔が印象的でした。

・中学3年間の締めくくりの大会が続いています。激励会にも参加させて頂き、皆で頑張ろうとの強い思いを感じました。足羽第一の名前ではないチームで頑張っている子達の事も校長先生から伝えて頂きさらに子供達の頑張りを感じました。ただ残念な事に校長先生の話の中に出てこなかった子供達のチームがまだありました。言ってもらえなかったと残念な思いをした子ども達もいました。



部活動の地域移行も進み、多様性を認めると言われていの中で、一緒に勉強、スポーツをしている仲間として、どこのチームに所属しているかではなく、一中生の皆がお互いを認めて応援する激励会を全校でやって欲しかったと思いました。少し時期がずれての大会もあり、北信越大会や全中への出場が決まっている子ども達もいました。本人が望めば自分のチームのユニフォームを着て激励会に参加してはどうでしょうか。コメントを短くしたりなど方法は出てこないのでしょうか？

まだまだ暑い夏は終わりません。応援に自転車で駆けつける友達も素敵ですね。ぜひ、足羽一中生の頑張りを皆で応援して行きたいです。

→ご意見ありがとうございます。部活動の地域移行が進む中、激励会の在り方もより良いものになるよう検討を続けていきます。

家庭通信欄♪

学年だよりの感想、学校への質問、要望事項などがありましたら、お書きください。

第3学年の学年便り、次号に掲載させていただきます。

